

刊夕 日十月十

常磐每日新聞

定価一冊五錢 月刊五拾五錢 郵税五錢
廣告料五號十二字詰一行五拾五錢
日曜祭日の翌日休刊
發行所 常磐毎日新聞社
〒四一〇 常磐毎日新聞社
電話 六三〇
印刷所 常磐毎日新聞社

惨害の都より (中)

大阪外語在學
中村浩

丁度八時頃なので學校の方は断念して休んでいたところにはかに大勢の人が走り出します。間もなく消防自動車も来る、警官が二十人も走つて来ます。火事かと思つて後につぎましました。行つて見ると小學校です。小學校がむごたらしく倒壊したのです。木造二階建の校舎が型なしにつぶれておます。そしてその中に何百名かのものが下敷きになつたと聞いたときは自分が下になつた様な息苦しい気分になつて来ました。近

ノート

暇を茹でる時尾の方から細串をさして置けば曲らぬ色よく揚るには茹湯に百に一の割合でアルコールを入れるとよい

づくにしたがつて小児等の泣聲が耳をさく様にきこえて参ります。壊れた校舎の中からくるしうな聲……青年團消防手の手で直ちに發掘されます。中から血みどろになつて子供が救ひ出されて来ます。とても正視することが出来ません。未

だ一年生位の子供等です。ちつとして見ておられずその中にとび込んで助けたい気分で一ぱいですが一般のものを近づけないのでたゞちつとして居るばかりです。その中に親もかけつけてくる、そして我が子の名を呼ぶ

…立献の日明…

【朝】オトミール 牛乳 トースト 果實
【晝】玉葱 バター ため 玉子とじ
【晚】ふろ吹 大根 黒ごま味噌燗おろし煮

んで泣きさげぶ様は此の世の様とは思はれません。血だらけの女教員が救助の手をしりぞけてその倒壊校舎にとびこんで行く様は何んとも云へない感激で一ぱいです。その中に軍隊の救援が来たのでどん／＼救ひ出されました。死亡者の名が門前にはり出されました。それを見て泣く親、或は助かつたことをよろこび相抱いて泣く様はたとひ金銭の如き人でも涙をさそはれずにはおられません。十時頃になつてすつかり救はれました。この頃は雨もやみ日が照り出して来ました。



短歌

影心抄
若松韻音

われの身に愛ひ増し来る此の夕しきりに星の流れ飛びけり
螢呼ぶ團扇田の面に白くゆれ月影かくめてその虫光れり
身の愛ひ告げん兄の今は逝きて淋しき中に秋立ちにけり
この月夜こんもり見ゆる森影のかすかな
灯は秋祭かなすい／＼と群れ飛ぶとんぼの彼方には澄める大氣の大空のあり
秋の夜を今淋しとは知られけり病みははけたる祖母を見舞ひて
癪おこる度に衰えゆく祖母の姿いたまじとて涙す姉は
やうやくに取りつかまへし此の蟬は泣かざる啞の蟬にてありき
滞納の掲示に父の名を見付け心悲しく田の草取れり
卒業を思へば悲しうら淋しひとり校庭をさまよひて見る

移轉

・五丁目
(モリタヤ東隣り
小野榮吳服店跡)

美術装身具、ライター 指輪、時計と眼鏡類

山崎時計店

◇修繕は技術本位然も自信を以て勉強致します

喜多流謠曲と仕舞の お稽古をお勧め致します

平田町九六
喜多流 謠曲 仕舞 白土會
◇詳細は本會へ御問合せ下さい 電二二七番

是非!

御融通には御利用下さい
萬事便利な御相談に應じます

三井質店

平四・電六〇六番

各婦人雜誌推奨 S式高速度編物器

編物講習會

自十月二十一日(五日)五日間
至同二十五日

會費 一圓
講師 大日本編物研究會
松井富美子先生
會場 平田町(電話一四番)
ハシモトヤ糸店階上

―上品な副業として収入を望まれる
受講生には編物の御世話致します―

貨切

……の御用は!!!
是非 迅速親切御客様本位の……

平三丁目警察署通り
平タクシーへ

▲長距離は特に御相談に應じます。

松村胃腸科

夜間診療

内科 胃腸科
皮膚科 性病科
花柳病科 性病科

院醫科性病胃腸村松
(番七〇一電町南町平)

魂の入った 機關銃印の自轉車

日章旗の如く輝く特長
一、全部鋼鐵、特種壓搾製
二、自働注油、防水防塵、装置
三、ヘッド及びホークのスプリング作動

斯界に比なき數多の特長を有するが故に耐久力は普通車の五倍以上。而かも悪路でも振動を感ぜず。その輕快さは本車のみ有する特長で製作者の苦心の存する所であります。

機關銃印の自轉車(宣傳中) 五十八圓
戰車の如く頑強だと御評判を賜りました

フタバ式超重量用リヤカー(宣傳中) 廿五圓
永年修繕費のかゝらぬ
兩車の御利用を切に御願ひ申し上げます

フタバ商會

平・新川町・月見橋際

貨車の不廻りを

惶れて陳情

需要期を控へ

出炭に全能力

「非常時景氣」に恵まれて順風満帆進捗を続けてゐる常磐各炭山は今や需要期の冬を目前に控へて全能力を擧げ

出炭に 狂奔し物凄

活況を見せて益々「黒ダイヤ黄金時代」の偉容を誇りつゝあるが今秋十一月群馬縣下で陸軍特別大演習が舉行されるに當りその前後

十數日 は同方面を中

心として各省線は貨車の配給が不充分となり石炭搬出に困難を感ずべき模様が豫想されるので關係各筋では

協議の結果を以前に遺憾なく送炭する計畫で各山元は此際出來得る限り送炭せしむべく水戸運輸事務所へ貨車の配給方を陳情するといふ

兒童籠球豫選 体協

石城支部主催郡下小學校兒童籠球大會は来る十一月十八日午前九時より平第一、第二兩小學校々庭に於て開催するが第三區(市内外十三校)では来る二十九日午前九時より平第一校々庭でこれが豫選會を行ふ由

喜色満面の

後藤平驛長

勤績卅年に達し

他の四氏と共に功勞章

平驛では来る十四日鐵道記念日に際し驛長後藤讓氏を初め貨物係石井秀雄、機關庫助役坂本保、機關手相川鶴吉の四氏が勤績三十年に達して居るので鐵道省に於いて内田鐵相より榮ある勤績功績章を授與される事となり喜びに包まれて居るが後藤平驛長の卅年の略は

左の如くである

明治卅七年三月八日廿才の時日給廿八錢の驛手見習として當時八王子飯田橋間にあつた甲武鐵道會社に勤めたのを振り出しに卅九年には鐵道院に入り六年目の廿八才で判任官に拔擢され新橋、長野兩運輸事務所上田驛助役

を経て大正五年四月信州

二本木驛長に任命され以

來驛長生活を續け北高崎

牛込 大塚 大崎 東神

奈川を歴任昨年三月土浦

から平驛長に轉任し一年

七ヶ月に及ぶといふ

平小名濱間

五回線に

電話を増加

平局小名濱間間の市外電話

平驛と仙臺間に

大型貨物機關車

近く試運轉を行ふ準備

貨物列車のスピードアップに備へる爲め近く平驛及び仙臺驛間に最新大型貨物機關車D五十型車を試運轉し勾配及びポイントの改良等を行ふ事になつたが新型機關車は千二百八十馬力で從來平一仙臺間に使用されて居た舊八千五百型機關車より廿七輻多く貨車を牽引するので其の時間の短縮も大いに期待されて居る

第二校から

罹災慰問

既報近畿地方に於ける風水害罹災兒童慰問の爲め全校兒童より義捐金募集中であつた平第二校は本日左記兒童の慰問文と共に金二十圓五十錢を發送した

(二年)長瀬昌子 黒木雅子 佐々木雅子 井上節子(三年)田巻隆子 柴田保子 田明喜子 野

は現在四回線に依り電話を

中繼して居るが最近小名濱

局よりの市外線申込数は一

日二百五十件を下らぬと云

ふ輻輳振りなので平局でよ

是が對策として近く更に一

回線を増加して五回線とす

べく着工するが五回線工事

が實現すると平局の交換臺

増加と共に交換手一、二名

が増員される模様であると

山ツキノ(高一)青山佳子

石井美智子 栗原フデ

近藤シヅイ 栗田ケイ子

廣邊昌子(高二)國玉喜代

子 隈川慧子

郷土産業

調査入賞

去る夏休み中三年生以上に對し郷土に於ける産業を調査せしめた平南では過般來各係教諭審査中の處本日入賞者を左の如く決定發表したが褒賞授與式は来る十五日舉行する由

△二等(農家經濟)四年粥塚靖(炭礦)五年梅津貞男

△三等(炭礦)五年山崎明(磐城米)四年岡田彦太郎

△四等(小賣業の改善策)三年鹽澤友吉(炭礦)四年青木賢太郎△五等(炭礦)五年高橋勝一△佳作(五年)塚本茂、片寄織江、鈴木一、白土徳男(四年)西川貞夫、庄司經太郎、四家春記、根本健兒(三年)齊藤一郎、長瀬義徳、中島勝

四倉繭市場 昨九日

の取引數九百八十六貫二百

十匁、最高三十二圓十錢、

最低二十圓五十錢、馴廿八

圓四十錢にて前日の最高三

十一圓より一圓の高値を見

青年選手

十二日出發

既報来る十四日相馬郡中村町に於て開催される縣下體育大會の制覇を目指し過般來猛練習中であつた石城聯合青年團出場選手一行は愈々来る十三日平發午前十一時十八分で西山副團長其他附添ひの下に出發するが出

鮫川の水路工事に

新舊の意見が對立

縣はサイホン可とし

地元は懸樋を極力主張

郡南二町六ヶ村八百町歩の水の生命線である鮫川疏水組合の水路改修工事は總工費三十六萬圓で去る七年度から五ヶ年繼續事業として郡南民の期待裡に

工事を開始し今年度分上遠野村大字瀧地内取入れにより鮫川横斷個懸樋に至る延長三百米の第一期工事が十一月中旬迄に完成の豫定で引續き第二期の工事に着手の筈であるがこの第一期、第二期の境界にある懸樋の

改修に就て目下地元と工事監督の任に、縣耕

地課とが對立した意見を抱いてゐる

即ち縣耕地課では此際新式のサイホンにするか従前通り懸樋とするか比較研究の結果サイホンが理想的なりとして目下設計を急いでゐるが之を洩れ聞いた地元組合側ではサイホン式は水壓が弱く田植最盛期の季には灌漑に不足を告げる惧れあるから懸樋の方が優るとして反對意見が有力となつてゐる

この新舊意見の對立は頗る興味あるものとして成行注目されてゐる

婦選の異風景

けふの所得税選挙

氣乗り薄で棄権の多い模様

▽正午頃に約半数

所得税調査委員選挙は今十日午前八時から各町村役場で一齊に執行された平税務署管内は既報の如く定員七名に對し候補者七名といふ無風地帯の

平穩さに有権者も頗る氣乗り薄く平町會議事堂の選挙場は午前八時開始と同時に加藤正保、中島孟兩氏が一番槍を争つて一票を投じて行つたが午前九時頃から稍その數を増し「婦選」

を認められてゐる選挙だけには妙齡の女子が顔赤らめながら静々と投票する異風景などを点綴し秋晴れの好日和に恵まれて午前十時までに早くも二百一票を數へ正午現在では有権者總數四百六十人の半数に達した模様であるが棄権割合に多き見込みである、果して何人が最高点となるか明十一日午後には判明する筈

紺屋町廣小路

完成を祝賀

有志を招待して

湯本―平間乗合自動車の發展とともに交通上頗る危険視されてゐた舊警察署前急カーブは昨年度施行された國道側溝工事の附帯工事として現在の廣小路に完成爾來交通禍を根底から除去したが地元紺屋町では之が完成を記念するため來る二十一日午前十時から青沼町長以下關係有志を招待して現場に於て祝賀式を開き了つて扇屋に祝宴を張ることになつた

警女運動會 既報來各係員決定 日第二十一回陸上運動會を催備警女にては期日も愈々切迫したので目下準備に繁忙を告げて居るが本日各係員を左の如く決定した
(會長)正木校長(副會長)中川教頭(受付賞)大内羽山 新妻(接待係)内村相徳 大川 近藤 木幡(賞品記録係)淡路 佐々木(會計係)日野 大内(會場整理)西川 岩崎 青木(樂器係)田中 池田

(タイムス係)酒口(衛生係)森 萩原(競技係)永島(準備係)志村山口 菅波 野口(召集指揮)土岐 鈴木 松浦金澤(トラック審判)日野穴井(フィールド)新妻 池田

平町に熱演

助成會の資金

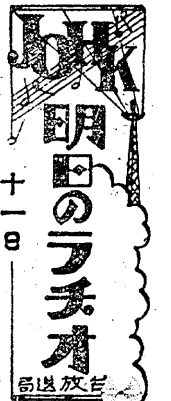
造成の爲めに

平町助成會では資金造成の爲め來る二十二、三兩日一劇團ですはらじ劇團を招き平町聚樂館で「演劇の夕」を開くことになつた

「すはらじ劇團」とは新國劇黄金時代澤田正三郎とともに活躍した熱の俳優倉橋仙太郎を統帥とし元日活俳優市川百之助こと高木清秀らが京都山梨の西田天香氏の一燈園に共鳴、演劇による托鉢奉仕の精神から創始した宗教的背景とする劇團で名演技を以て聞ゆる

當日のプログラム左の如し
▲義亂前後 ▲額田六福作「呼子鳥」▲中野實作「ささよへる十字架」▲川村菱作「心闇軒蝙蝠」

婦人團が助力 平町助成會では「すはらじ劇團」



明日のラジオ
今晩も明日も北東の風晴曇半す

今晚の部
後六、〇〇 子供の時間
お話 お行儀 金光季子
後六、二五 基礎英語講座
後七、三〇 講演「内務次官」丹羽七郎
後八、二〇 講演「堀の内祖師由來」柴田南玉
後八、四五 掛合義太夫
新版歌祭文北陽演舞場より中繼
後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告

郡下教員庭球 既報都合に依り延期されてゐた体協石城支部主催の郡下教員庭球大會は來る十一月二十五日平第一、平南兩コートに於て開催と決定

けふの義捐金 今十日午前中平町役場に提出された關西風水害義捐金は仲間町の二十六圓八十錢であつた

平町城山鐵道員澤田爲義さん(四)は昨年春から腎臟を患ひ家人は神佛に祈願して平癒を念じてゐたが去る五日東京市牛込區北山吹町日本豫言協理理事高島法隆と令々しく名刺をふり廻して訪づれた男が勿體らしく祈禱を上げた上本協會に加入すれば立所に平癒するは勿

遞信省が負けた 事件の成行 例の多吉爺さんが 大張り込みの損害請求 來る廿三日に判決

實子に貯金を拂戻したのは不法だとして高久村大字下高久字前の内農鈴木多吉(七五)が遞信省を相手取つた郵便貯金千五百圓の損害賠償事件の控訴事件は宮城控訴院で 審理中で あつたが昨日最後の證人調べも終り

明日の部
前六、三〇 基礎英語講座 (一)三岡本修助
前七、〇〇 聖典講義(四)文學博士 飯島忠夫
前八、三〇 家庭講座「結婚と法律」法學博士 牧野菊之助
後九、〇五 二絃琴藤舎蘆水外
後一、五〇 野球試合實況 豫備日
後二、〇〇 講演「東北の氣象」

難病の弱り目に つけ入る祈禱師 口から出まかせを並べ マンマト五十圓

論向ふ十年間は家族一同の健康受合ひであると欺き人會金は百五十圓であるが證據金として五十圓渡せば會員にしてやるとして五十圓を受取り立去つた平署では病氣につけ込むインチキ祈禱師の一味と見込み方捜査中

化粧品玉平尾贊平氏のレイト化粧品では來る二十四日平町聚樂館でレイト化粧品愛用者慰安の「トーカー」と舞踊の夕を開く 當日は午後二及時同六時の二回に亘つてパラマウント全發聲、グリー。

レイト化粧品 愛用者を慰安 トーカーと舞踊の夕 聚樂館に開く

クーパー、クロー、デク ト・コルベル主演「貨物船の女」PCL全發聲レイト宣傳、光、青春にありの二映畫及び舊日劇レヴェー園のレヴェーがある筈

浮名のお調子 遷斬首頭

(藤岡敏上原上原)

田邊南龍(作)
山本英春(書)

一五五:

小梅の隠れ家

「私も若氣の過ちで、其方とお嬢様のお取持をした。其の旅武士といふのが悪者でお嬢様をお欺し申し、駈落をしようと云つて大旦那様のお金を持出させお金だけ奪つてお嬢様を殺して終ひました、そんな譯で私も其のお宅にゐられなくなり江戸へ参つて今では斯様な女髪結をしてをりますが、その旅の武士といふのが、他人の空似といふか貴方にソツクリでございますよ、定めし貴方に御回向をして頂いたらお嬢様も浮ばれる事でございます。」

権八には此のお仲の心中が判らない、自分をその武士と知つて態と斯ういふのか、但しは又全く似た者としての身の上話か分らない何れにしても油断の出来ぬ事だと思ふ内に、フラフラと殺意を生じて、お仲の油断を見すまし、懐中の手拭を取るより早く、突然お仲の首へ引つ掛けた。

おなかは吃驚して「アレッ」

いふ間にギョーッと締附けたから堪らない、哀れにもお仲は其の儘息が絶えました。

「南無阿彌陀々々、南無頓生菩提」

と、人を食つた坊主があるもので、其の儘にお仲の家を立出で寺へ歸つて参り「お住持只今戻りました、



権八、少しも變る處がないから、住持も別に怪しみません、然し権八は斯様な事が知れずに済む氣支ひはない、愚圖々々してゐて召捕れるやうな事があつてはならないと思ふから其の夜一通の置手紙を残して、権八は豫て隠し置いたる金子と大小を持つて、圓性寺を逐電いたし、小梅村へ来て土地の無頼漢小梅の三五郎といふ男の處に身を忍ばせてゐた、之は元阿部豊後守の

之はお経料でございます」と、お仲が紙包みをこしらへて盆の上へ載せて置いたのを待つて来たから、夫を淨念の前へ出しました大概の者なら人を一人殺して来たのだから、多少舉動に怪しい處が見へる筈だが人殺しを商賣にしてゐた程

處に権八が住込んでゐた時分仲間部屋にゐた男である時博奕の事から喧嘩をして既に殺されやうとした處を権八が救つてやつた事がある、さういふ譯で三五郎も権八のお尋ね者といふ事を承知の上で置まつて呉れる事になりました、権八は再

び還俗して、髪を伸ばし始めた結ぶ程には却々ならぬいから總髮にして後へ撫下げにしてゐる而し、権八も熟々自分の罪障深きを歎し最早生存らへて、此の大罪を重ねるも未來の程が恐ろしいから、寧ろ名乗つて出で御處刑にならう、夫れには豫ての望み通り、小紫、長兵衛、目黒の隨川の三人に一目遇つて行かうと考へたから、ある夜、大雨を幸ひ、頭巾で深く面を包み、吉原へ入つて参りました、折柄雨は小止みになつたがモウ大引け過ぎの事ゆゑ流石の不夜城もシーンとしてをります、三浦屋の前に立ち

「あゝ夢であつた、通ひ馴れたる此の三浦屋、多くの男女に待つたかれ大盡遊びをした計りの権八も今は迂濶に入る事も叶はん、ハテどうして小紫の部屋へ忍ばうか」

かつを

塩から



店理代平命生本日大最優最
榮盛賀志
(三一二電)目丁四平

● 理料鳥 ● 茸松 節季 ●

よ せ な べ

平田町 魚榮へ

配達迅速 電話二四

● 店員募集 ●

年齢十五、六才、希望者は至急来店あれ

玉屋洋品店

平町田町通電話六五六番

斯界の權威

クロードネオン

ネオンサインの御撰擇は何より先づ品質の秀麗、耐久力、豊富、就中設備の完備が最要件であります、クロードネオンはネオンサインの發明者佛人ジョルジュ、クロード博士の特許に依つて製作されたものでありますから之等一切の條件を完備したもので不完全な特許侵害品や模造品とは自ら其性質を異にして斷然他製品の追従を許さないのであります。

御申込次第録進呈御相談に應じます

クロードネオン代理店

日東商會

電話 四二八

外科 専門 線光 X

上田外科醫院

平町南町 電話一二九番